

# 佐倉市議会だより



2017年11月1日  
(平成29年)

発行・佐倉市議会 編集・広報公聴委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 TEL043-484-6254 FAX043-486-2508  
佐倉市ホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp> メールアドレス [gikai@city.sakura.lg.jp](mailto:gikai@city.sakura.lg.jp)

## 8月定例会

会期 8月28日～9月26日

### 平成28年度決算・

### 平成29年度補正予算など36議案を審査

### 平成28年度一般会計決算は不認定

佐倉市議会は、8月28日から9月26日までの30日間にわたり、平成29年8月定例会を開催しました。

今定例会では、市長から「平成28年度佐倉市一般会計歳入歳出決算の認定について」や「平成29年度佐倉市一般会計補正予算」など議案34件と諮問2件が提出され、審議しました。

請願については「唯一被爆国の日本政府が核兵器禁止条約の批准・締結をすめ、核兵器のない世界の実現に力を尽くすことを要望する意見書」の提出を求める請願」など3件が、議員提出議案については、「佐倉市神門地先再生土埋め立て行為に伴う生活環境悪化の原因究明及び対策の実施と再生土埋め立て行為の規制強化を千葉県に求める意見書」など8件がそれぞれ提出され、審議しました。

また、一般質問には、各会派の代表質問に5人、個人質問に12人が登壇し、市政について広範囲の質問を行いました。



コミュニティルーム

印旛沼サンセットヒルズにコミュニティルームを整備



ウッドデッキからの眺め



長嶋茂雄記念岩名球場  
スコアボードを改修



間野台小学校敷地内に  
学童保育所を開設

決算審査特別委員会は、議案9件を審査するため、4日間にわたり審査を行いました。

定例会最終日には、中村孝治委員長から審査結果報告があり、要望が出されました。

○まちづくり協議会の支援にあたっては、補助金の適正な執行管理を行うとともに、当該協議会の活動が、地域課題の解決に資する活動であるか否かを適正に評価できるよう、市民協働推進委員会の体制強化に努めていただきます。

### 決算審査特別委員会を設置

平成28年度の各会計の決算審査を行うため、決算審査特別委員会を設置しました。

選出した委員は次のとおりです。

- ◎中村孝治
- 久野妙子
- 徳永由美子
- 木崎俊行
- 高木大輔
- 爲田浩
- 伊藤壽子
- 小須田稔
- 村田穰史
- 山口文明
- 押尾豊幸

(◎…委員長、○…副委員長)

### 【平成28年度会計別決算の状況】

※会計名の丸数字は議案番号

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額	
① 一般会計	474億3,975万2,263円	457億2,084万7,025円	17億1,890万5,238円	
特別会計	② 国民健康保険	215億6,869万7,101円	215億6,225万9,434円	643万7,667円
	③ 公共用地取得事業	323万3,511円	323万3,511円	0円
	④ 農業集落排水事業	2,131万3,659円	2,131万3,659円	0円
	⑤ 介護保険	112億1,881万2,771円	109億4,101万3,991円	2億7,779万8,780円
	⑥ 災害共済事業	601万9,942円	185万674円	416万9,268円
	⑦ 後期高齢者医療	19億3,706万4,588円	19億3,295万8,088円	410万6,500円
	会計名	事業収益決算額	事業費用決算額	純利益
⑧ 水道事業	38億4,030万5,063円	32億5,458万5,318円	5億8,571万9,745円	
⑨ 下水道事業	31億6,490万4,881円	30億2,915万3,487円	1億3,575万1,394円	



全員協議会室での審査



# 市政に関する 一般質問

8月定例会では、9月4日から9月7日までの4日間にわたり、一般質問を行い、市政に対し活発な議論が展開されましたので、その一部を掲載します。

詳細については、市役所1号館2階市政資料室・市内各図書館にて会議録(11月下旬発行予定)の閲覧、または、佐倉市議会ホームページの会議録検索システム(11月下旬配信予定)からご覧いただけます。なお、一般質問の様子は、佐倉市議会ホームページで録画中継をご覧いただけます。

## 一般質問通告要旨

※は持ち時間1時間、それ以外は30分。( )内は会派名。  
【 】内は関連質問した同じ会派の議員。

**山口文明(さくら会)※**  
①市長の政治姿勢  
②行政運営の今後の方向性  
③少子化対策・若い世代の希望を叶える施策  
④新しい人の流れ・安定した仕事をつくる施策  
⑤住み続けたいまちをつくる施策  
⑥直面している課題の解決

**久野妙子(公明党)※**  
①平和施策事業について  
②安心・安全な市民生活について  
③国県補助金等返還について  
④市民負担のあり方について  
⑤少子化対策について

**五十嵐智美(市民ネットワーク)**  
①男女平等参画社会づくりについて  
②災害対策について  
③外出支援のための交通手段について

**萩原陽子(日本共産党)【木崎俊行】※**  
①市長の政治姿勢  
②生活環境の保全について  
③未来を担う子ども達の成長を支える施策  
④図書館建設とまちづくり

**橋岡協美(のぞみ)※**  
①市の政治課題について  
②若い世代の結婚、出産、そして子育てに関する希望をかなえるについて  
③産業経済の活性化を図り佐倉に安定した仕事をつくるについて  
④将来にわたって住み続けたいと思えるまちについて  
⑤佐倉の魅力を発信し、新しい人の流れをつくるについて

**望月圧子(さくら会)**  
①教育の充実  
②観光と産業

**高木大輔(さくら会)**  
①長嶋茂雄記念岩名球場について  
②骨髄移植におけるドナー支援について  
③平和教育について  
④教職員の労働環境の充実について

**藤崎良次**  
①市長の政治姿勢(決算、職員採用、職員給与、事務処理過誤、戦没者追悼式、入札、瓦版他)

**小須田稔(公明党)**  
①魅力あるまちづくりについて  
②佐倉図書館の建て替えについて  
③観光振興について

**石渡康郎(さくら会)**  
①大学等との連携・協力について  
②地域包括ケアシステムについて

**富塚忠雄**  
①市長の政治姿勢について  
②福祉問題について  
③いじめの早期発見対策について

**平野裕子(さくら会)**  
①安全安心なまちづくり  
②子どもの健全育成  
③公共施設のあり方

**大野博美(市民ネットワーク)**  
①国民健康保険はどこへ行くのか  
②再生土対策について  
③将来を見据えた公共施設マネジメントとは

**伊藤壽子(市民ネットワーク)**  
①市長の政治姿勢について((仮)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備、受動喫煙防止対策)  
②化学物質過敏症問題について

**山本英司**  
①佐倉市南部地区活性化に向けて

**敷根文裕(さくら会)**  
①市民に優しいまちづくりについて  
②地域の安全、安心について  
③国際交流について  
④職員について

**村田穰史(さくら会)**  
①市長の政治姿勢

◎上記の通告内容は、質問者から議長に文書で通告のあった内容に従い、大項目のみ掲載しています。

### 代表質問

#### さくら会

#### 山口文明

#### 順天堂大学誘致について

**問** 佐倉市議会では順天堂大学誘致を図りたいとする意見書が2回も議決されるといふ極めて異例な経緯を持つ。今年になって市長、副市長、企画政策部長らが同大学本部を訪ねたと聞いたが、いつ、誰と面談したか。また、訪問の目的、会話の内容は何であったか。

**答** 6月22日、市側担当職員の見解を兼ねて挨拶のため、昨年4月に就任された新井学長を訪ねた。新学長が同大学の本市への進出案件に関するこれまでの経過の整理・把握に努めておられることを伺い、これまでの交渉経過を伝え、本市が一貫して継続してきた同大学誘致の方針について説明した。学長からは、継続して協議を進めたいこと、進出候補地として同大学発祥の地・旧佐倉町に興味を示されたことも確認できたため、市としても、旧佐倉町エリアへの誘致の方向で協議を継続し、誘致実

#### 平和施策について

**問** 佐倉市原爆被爆者の会の代表でもあった故山本昌司氏から多額の遺贈を受けた。市内の中学生を原爆被爆地に派遣する佐倉平和使節団事業について、今後どのように事業の拡充や改善をしていくか。

**答** これまでの参加状況などを踏まえ、各校からの派遣生徒を従来の1名から2名に増員し、各中学校にはできる限り男女1名ずつの派遣をお願いしていく方向で、教育委員会と協議し、調整を図っていく。

#### 公明党

#### 久野妙子

#### 平和施策事業について

**問** 佐倉市は平和使節団として被爆地の広島や長崎を中学生が訪問し戦争の悲惨さや平和への思いを育んできたが民間人が巻き込まれる壮絶な地上戦を展開した沖縄も加えてはいかがか。

**答** 沖縄の派遣については、さまざまな観点から検討していく。公共施設の市民負担のあり方  
今議会で手数料条例の改正

#### 市民ネットワーク

#### 五十嵐智美

#### 男女平等参画社会づくり

**問** 困難を抱える女性の支援としてひとり親世帯に対するファミリーサポートセンターの利用料減免を提案した。見解を伺う。

**答** 対象者、上限額、手続き方法などを含め利用料を助成する方向で検討している。

**問** 福祉避難所の運営について  
災害時に配慮の必要な方が利用する福祉避難所の設置運営協定を社会福祉法人と結んでいる。必要項目である避難者支援する生活相談員や備蓄品等の協議を早急に行うべき。どうか。

**答** 人材や物資の確保等は施設との聞き取りを進める中で行う。

**問** 避難所での不測の事態に備えた医療との連携が重要。協定書に記載されていないが、どうか。

**答** 施設の協力医療機関が対応。

**問** 外出支援のための交通手段  
高齢者の買い物や通院などの足の確保にはコミュニティバス以外の形態も必要。いかがか。

**答** 市内横断的な検討会で福祉有償運送やボランティアによる移送サービス等を検討していく。

#### 日本共産党

#### 萩原陽子

#### 平和施策の拡充について

**問** 平和条例に基づいて、市民と市ができる最大の努力とは。

**答** 市民一人一人が平和についてできることを考えていただければ、核兵器の非人道性などの実相を周知してまいりたい。

**問** 平和使節団への多額の寄附はどのように生かされるか。

**答** 各校1名の派遣を2名に増やし、男女各1名を推薦いただく方向で教育委員会と協議する。

**問** 公務員の憲法擁護義務については、どう扱われているか。

**答** 辞令交付の際、主権が国民にあることを認める日本国憲法を遵守し、全体の奉仕者として職務を遂行することを宣誓する。

**問** 残土条例と再生土問題  
神門地区のように県内各地で再生土の搬入による住民被害が起きている。市の残土条例では再生土についてどのように扱っているか。

**答** 市の残土条例は再生土に係る規制を想定していないため、条例改正が必要と判断している。

#### のぞみ

#### 橋岡協美

#### 健全で持続可能な財政運営

**問** 地方債に関する財政指標が健全なうちに将来投資の政策判断が必要だ。見解を伺う。

**答** 各種の財政数値の動向に留意しながら特定財源の活用とあわせ、慎重かつ適切に検討する。

**問** 公共施設の老朽化対策  
全ての施設を大規模改修してから最適な規模、配置の検討をするのか伺う。

**答** 必要な改修を計画的に進めつつ再編の検討を行わなければ

#### 地域資源としての空き家対策

**問** 空家を単なる不動産として扱わない取り組みを伺う。

**答** 旅行会社、古民家再生業者、旅館業者、シンクタンクなどの専門家からいただいた意見を参考に古民家を活用し、地域の活性化につなげていく。

**問** 入札制度改革と市内業者の受注  
制度改革による効果を伺う。

**答** 12件発注のうち11件を市内業者が受注。建設工事全体の落札率が、78・39%から82・73%に上がった。(8月末現在)

#### 街なみ環境整備事業について

**問** 景観計画策定後を伺う。

**答** 市の魅力の向上や市民の郷土愛の醸成に資する国の補助事業の活用等検討する。

**問** 高齢者の生きがいの創造  
シルバー人材センターの福祉運送事業の役割大きい。交通手段の確保に関する市内連携は、

**答** 市内検討会を開催した。

**問** 飼いのないネコ対策  
地域ネコ活動とTNR効果。

**答** 地域の合意形成などの条件が整えば有益な活動である。



個人質問

さくら市 望月 望月 望月

平和事業について
世界の恒久平和のため8月に長崎市で開催された「平和首長会議世界総会」について伺う。

職員不正採用の防止
山梨市の職員採用不正についてどう考えているか。

市職員の残業時間が月93時間
市民税課の残業時間は、市民税課9人の2月から6月の5カ月間の月平均時間外勤務の実績は、93時間である。

地域包括ケアシステムについて
高齢化が進む南部地区のよな医療過疎地域では、かかりつけ医としての診療所を含めた地域医療の充実が必要かと思うが、南部地区は、地区内に医療資源が少ないが、隣接圏域からのサービス提供や連携等を進める中で体制づくりに努めたい。

安全安心なまちづくり「防犯カメラについて」
通学路への防犯カメラ設置が必要かと思う。教育委員会の考えは。

市民ネットワーク 伊藤 伊藤
受動喫煙防止対策について
まずは公共施設の敷地内全面禁煙の対応から実施すべき。

市民に優しいまちづくり 敷根 敷根
自治会の加入率が下がっている今、地域の連帯感の回復が求められている。自助、共助の初期対応は向こう三軒両隣の関係が大切。中志津自治会で実施したアンケートの防災の項目で「助けてくれる人は誰もいない」などの意見が多くを占めている。自治会に加入していない方たちはどの程度いるのか伺う。

市民に優しいまちづくり 敷根 敷根
自治会の加入率が下がっている今、地域の連帯感の回復が求められている。自助、共助の初期対応は向こう三軒両隣の関係が大切。中志津自治会で実施したアンケートの防災の項目で「助けてくれる人は誰もいない」などの意見が多くを占めている。自治会に加入していない方たちはどの程度いるのか伺う。

市民に優しいまちづくり 敷根 敷根
自治会の加入率が下がっている今、地域の連帯感の回復が求められている。自助、共助の初期対応は向こう三軒両隣の関係が大切。中志津自治会で実施したアンケートの防災の項目で「助けてくれる人は誰もいない」などの意見が多くを占めている。自治会に加入していない方たちはどの程度いるのか伺う。

市民に優しいまちづくり 敷根 敷根
自治会の加入率が下がっている今、地域の連帯感の回復が求められている。自助、共助の初期対応は向こう三軒両隣の関係が大切。中志津自治会で実施したアンケートの防災の項目で「助けてくれる人は誰もいない」などの意見が多くを占めている。自治会に加入していない方たちはどの程度いるのか伺う。

その一つが、高齢者や子育て世代の方が気軽に利用できるためのシルバーバスや子育てバスといった乗車証の導入。これについて公共交通庁内検討会ではどのような検討をしているのか。また、バス停の日よけやベンチの設置、車椅子やベビーカーの対応ができる車両のバリアフリー化については、どのように考えているか。

大学との連携・協力について
東京大学の農学生命科学研究科との包括連携協定の実績は、平成27年度から多収性米粉用米の試験栽培を始めた。ここ数年中に従来種より収量が多く、飼料用、米粉用に転用可能な品種が特定される模様。

救急告示病院への補助について
当初予算で6千6百万円計上されている。事業概要を伺う。

二次救急医療を提供する救急告示病院である東邦大学医療センター佐倉病院、聖隷佐倉市民病院、佐倉中央病院に対し、救急医療の確保及び地域医療の充実のため、救急医療の運営に要する経費について3病院に補助金を交付するもの。

地域包括ケアシステムについて
高齢化が進む南部地区のよな医療過疎地域では、かかりつけ医としての診療所を含めた地域医療の充実が必要かと思うが、南部地区は、地区内に医療資源が少ないが、隣接圏域からのサービス提供や連携等を進める中で体制づくりに努めたい。

子育て支援並びに高齢者に対する乗車証の発行について
来年度1月に志津北側ルートでのコミュニティバスの試験運行が始まるが、課題が山積みで、

その一つが、高齢者や子育て世代の方が気軽に利用できるためのシルバーバスや子育てバスといった乗車証の導入。これについて公共交通庁内検討会ではどのような検討をしているのか。また、バス停の日よけやベンチの設置、車椅子やベビーカーの対応ができる車両のバリアフリー化については、どのように考えているか。

大学との連携・協力について
東京大学の農学生命科学研究科との包括連携協定の実績は、平成27年度から多収性米粉用米の試験栽培を始めた。ここ数年中に従来種より収量が多く、飼料用、米粉用に転用可能な品種が特定される模様。

救急告示病院への補助について
当初予算で6千6百万円計上されている。事業概要を伺う。

市民ネットワーク 大野 大野
再生土による重大な環境被害
神門の再生土埋め立ての強烈な悪臭被害。市長の認識を問う。現場には行ったのか。

神門地先再生土埋め立てについて
埋め立て地近隣の住民からの悪臭がしている、何とかしてほしいとの要望にどう応えたか。

佐倉市は問題解決に消極的!! 放置同様の残業代不支給問題!
前議会で、残業代が支給されていなかった臨時職員の、不適切に支給されていなかった期間の補償をすべきと指摘したが、その後、どのように検討がされたのか。

時間外勤務の実態把握の方法などについて人事担当課と協議を進めている。

3カ月も前の議会で正式に公の場で指摘しているにも関わらず、これからやるみたいな答弁である。即刻、責任ある結論を出し、議会や市民にその報告をすべきと思うがいかがか。

できるだけ速やかに結論を出し議会へ報告させていたか。

佐倉市は指摘を受けても何カ月も放置をするような対応はかしくない。対応さえしていないと言っても過言ではない。責任ある結論を即刻出し、議会や市民に報告をするよう議会として要請することを求める。

平成30年度から都道府県が財政運営の責任者となり、市町村とともに運営を担うことで制度の安定化を図ること。

平成30年度から都道府県が財政運営の責任者となり、市町村とともに運営を担うことで制度の安定化を図ること。

家庭科の授業で石けんなどの扱いを取り上げているが、調理実習で一度に大量の油物が出るので合成洗剤を使用している。油汚れはふき取ってから洗うという基本から教えてほしい。

奥深く何が埋もれているか
1メートル掘っただけの検査では不十分。また3期埋め立てだけではなく、1期分も調べる必要があるのでは。

事業者発注の土壌調査では有害物質は出ていない。表面だけの検査では不十分。また、残土条例に再生土の使用禁止を明確に入れるべきでは。

全ての再生土の一律禁止は、条例内容の妥当性に疑義が生じる恐れがあるが、周辺自治体が禁止する中、佐倉市に持ち込まれないよう十分な管理をする。

来年度から国保が県の運営になる。保険税が上がり払えな人が増える。保険証の取り上げではなく短期保険証の発行を。

昨今の子供たちにかかわる事件や事故の報道等から判断すると防犯カメラは大きな役割を果たし、犯罪等の抑止効果になっているものか。今後は関係課と十分な協議を重ねる。

防災啓発センターは自主防災組織の設立が進んできたこともあり、あの場所での役割は十分に果たせたのではないかと考える。今後の施設のあり方について市の考えは。

今後の施設のあり方や市民への防災啓発方法について、危機管理室だけでなく関係部署の職員もメンバーに加えた市民防災啓発センターの今後のあり方検討会を設置して、防災啓発センターの廃止も選択肢として現在検討を進めている。

昨年よりも学校、保育園等での改善がみられた。しかし、依然として石けんと合成洗剤の区別がつかない問題点がある。職員研修と環境教育を求む。

家庭科の授業で石けんなどの扱いを取り上げているが、調理実習で一度に大量の油物が出るので合成洗剤を使用している。油汚れはふき取ってから洗うという基本から教えてほしい。

埋め立て地近隣の住民からの悪臭がしている、何とかしてほしいとの要望にどう応えたか。

一般的に再生土の石灰臭は、土が乾けば減っていくという趣旨の説明をした。

一、二週間で消えは消えるから我慢してほしい、臭かったら消臭剤でもかけたらどうですかと言われた方もいたそうだが、去年の5月にこの話を聞いて、なぜ悪臭のする再生土を佐倉市に持ち込んではいかんと、ストップをかけたのか。

そこで食い止めれば第2期、第3期工事は止められたはずだ。

悪臭の原因が再生土であるとは、確認できていない。原因の究明に努めている。

市長はこの話をいつ聞いたのか。また対応は考えているか。

2月頃だと思ふ。悪臭を取り除くよう指示をした。今後、住んでいる方々の苦痛を和らげる方向で処置をする。

自治会の加入率が下がっている今、地域の連帯感の回復が求められている。自助、共助の初期対応は向こう三軒両隣の関係が大切。中志津自治会で実施したアンケートの防災の項目で「助けてくれる人は誰もいない」などの意見が多くを占めている。自治会に加入していない方たちはどの程度いるのか伺う。

入率をあげるために自治会への補助、働きかけをお願いしたい。

数年前から監査や委員会でも各議員が指摘をしているまちづくり協議会だが、佐倉市補助金等交付基準、補助金検討委員会の意見書においても「市から重複した補助金交付になっていないか」確認することという記載がある。今後どうするのか伺う。

内容を確認のうえ、不適切なものは返金を含め対応する。

佐倉市は問題解決に消極的!! 放置同様の残業代不支給問題!
前議会で、残業代が支給されていなかった臨時職員の、不適切に支給されていなかった期間の補償をすべきと指摘したが、その後、どのように検討がされたのか。

時間外勤務の実態把握の方法などについて人事担当課と協議を進めている。

3カ月も前の議会で正式に公の場で指摘しているにも関わらず、これからやるみたいな答弁である。即刻、責任ある結論を出し、議会や市民にその報告をすべきと思うがいかがか。

できるだけ速やかに結論を出し議会へ報告させていたか。

佐倉市は指摘を受けても何カ月も放置をするような対応はかしくない。対応さえしていないと言っても過言ではない。責任ある結論を即刻出し、議会や市民に報告をするよう議会として要請することを求める。

平成30年度から都道府県が財政運営の責任者となり、市町村とともに運営を担うことで制度の安定化を図ること。





# 平成29年8月定例会 議案賛否一覧

議決結果欄  
 認 定 不認 不認定 可 可 決 否 決  
 同 意 採 採 採 採 採  
 ○ 賛 成 × 反 対 議 議 長

議案番号	議案名	議決結果	さくら会																公明党				市民ネットワーク			のぞみ		日本共産党		会派に属さない議員			
			4	6	7	8	10	17	18	22	23	24	26	27	28	9	16	21	25	13	14	15	2	11	3	12	1	5	19	20			
			議員 數根文裕	望月庄子	高木大輔	平野裕子	爲田浩	石渡康郎	村田穰史	川名部実	山口文明	櫻井道明	押尾豊幸	清宮誠	中村孝治	久野妙子	小須田稔	岡村芳樹	森野正	大野博美	伊藤壽子	五十嵐智美	徳永由美子	橋岡協美	木崎俊行	萩原陽子	齋藤明美	山本英司	藤崎良次	富塚忠雄			
<b>市長提出議案</b> ※白抜き数字は諮問番号																																	
1	平成28年度佐倉市一般会計歳入歳出決算の認定について	不認	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×			
2	平成28年度佐倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	平成28年度佐倉市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
4	平成28年度佐倉市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
5	平成28年度佐倉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×			
6	平成28年度佐倉市災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
7	平成28年度佐倉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×			
8	平成28年度佐倉市水道事業会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
9	平成28年度佐倉市下水道事業会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
10	平成29年度佐倉市一般会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×			
11	平成29年度佐倉市国民健康保険特別会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
12	平成29年度佐倉市介護保険特別会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
13	平成29年度佐倉市下水道事業会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
14	佐倉市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×			
15	佐倉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
16	一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
17	佐倉市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
18	佐倉市消費生活センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
19	佐倉市地域福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
20	佐倉市立青少年センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
21	佐倉市民体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×			
22	佐倉市立青少年体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
23	佐倉市民音楽ホール設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×			
24	佐倉市立美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×			
25	佐倉市武家屋敷の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
26	旧堀田邸、佐倉順天堂記念館及び武家屋敷の入館料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
27	佐倉市農村集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×			
28	佐倉市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
29	佐倉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×			
30	契約の締結について (佐倉草ぶえの丘耐震補強及び改修建築工事)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
31	契約の締結について (佐倉市管理街灯LED化工事)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
32	契約の締結について (岩名運動公園陸上競技場全天候型舗装改修工事)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
33	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
34	教育委員会委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
1	人権擁護委員候補者の推薦について (高橋佳江(たかはし・よしえ)氏を再度推薦するもの)	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
2	人権擁護委員候補者の推薦について (福原正和(ふくはら・まさかず)氏を推薦するもの)	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
<b>請願</b>																																	
12	「唯一被爆国の日本政府が核兵器禁止条約の批准・締結をすすめ、核兵器のない世界の実現に力を尽くすことを要望する意見書」の提出を求める請願	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	○			
13	佐倉市神門表小路 再生土埋立て被害に関する請願書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	○			
14	佐倉市神門地先の再生土埋め立て工事に関する請願書	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
<b>議員提出議案</b> ※数字は発議案番号																																	
1	佐倉市神門地先再生土埋め立て行為に伴う生活環境悪化の原因究明及び対策の実施と再生土埋め立て行為の規制強化を千葉県に求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
2	小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
3	食品衛生管理の国際標準化を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
4	北朝鮮と米国の直接対話のために努力するよう求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○				
5	米の生産費を賄う価格下支え制度を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○				
6	社会保障費の「削減ありき」はやめるよう求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○				
7	国民健康保険都道府県単位化にあたり、保険料(税)がこれ以上上がらないよう、被保険者の立場に立った運用を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○				
8	いわゆる「働き方案件」一括審議をやめ、法案ごとの慎重な審議を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○				



主な議案の概要

市長から提出された議案のうち、議案第1号～第9号は平成28年度的一般会計・各特別会計・公営企業会計の決算の認定、議案第10号～第13号は平成29年度の各会計補正予算、議案第14号～第29号は条例の制定、議案第30号～第32号は契約の締結、議案第33号は規約の制定に関する協議、議案第34号は教育委員会委員の任命、諮問第1号・第2号は人権擁護委員候補者の推薦に関する議案です。(議案第1号～第9号までの概要は1ページに掲載しています。)

【議案第10号 平成29年度佐倉市一般会計補正予算】

歳入歳出それぞれ9億8868万5000円を増額するもの。歳入の主なもの、県支出金、繰越金、市債などの増額。地方交付税、繰入金などの減額。

歳出の主なものは、繰越金の財政調整基金への積み立て、国庫支出金等返還経費、民間保育園等助成事業、住生活基本計画推進事業などの増額。地方債の補正は、佐倉草ぶえの丘耐震補強等事業債の変更をするもの。

【議案第17号～第27号 公の施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

佐倉市使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づき、使用料の額又は利用料金の上限額の改定を行うものとするもの。

【議案第30号～第32号 契約の締結について】

佐倉草ぶえの丘耐震補強及び改修建築工事、佐倉市管理街灯LED化工事、岩名運動公園陸上競技場全天候型舗装改修工事について、請負契約を締結しようとするもの。

【議案第34号 教育委員会委員の任命について】

菅谷義範(すげのや・よしゆり)氏を教育委員会委員として再度任命することについて議会の同意を求めらるもの。

【諮問第1号・第2号 人権擁護委員候補者の推薦について】

高橋佳江(たかはし・よしえ)氏と福原正和(ふくはら・まさかず)氏を人権擁護委員候補者として推薦することについて議会の意見を求めるもの。

40/104

議案第1号 平成28年度佐倉市一般会計歳入歳出決算の認定に反対。

決算の認定について、私たちがさくら会は、各会計を通じ、予算が目的に沿い、適正に執行されているか、そしてその効果は着実に現れているかなどに主眼を置き、審査を行った。

決算審査特別委員会の審査の過程では、公金支出として著しく公正性・妥当性を欠いていると言わざるを得ない事案が一部明らかとなった。

問題の事案は、市民部所管の「地域まちづくり協議会」に関する補助金の使途及びあり方についてである。

この補助金は、市から各まちづくり協議会が行う市民協働事業に対して、毎年交付されるものだが、一部の団体では、領収書の取り扱いなどにおいてさまざまな会計処理が行われている。

また事業そのものも公費を充当すべきものなのか、市の補助金交付規則と照らし合わせてみても、支出根拠が曖昧であり、甚だ疑問を呈するものが数多く見受けられた。さらには、まちづくり協議会の評価機関ともいべき「佐倉市市民協働推進委員会」が事業の認定及び事業の実施結果両面において、何らチェック機能を果たしておらず、こうした状況を会派としては看過することはできない。

もとより、まちづくり協議会の主眼は、広域的な取り組みにより、自治会町内会が抱える課題を解決していくことと理解しているが、事業内容を見ると、自治会活動とかなり被っており、その存在意義についても疑問を感じざるを得ない。

執行部に対しては、市のまちづくり協議会のあり方について、決算審査を機に、今一度ゼロベースにて大胆な見直しを改めて

求めるものである。

したがって、議案第1号は不認定とすべきものと判断した。議案第2号から議案第9号 平成28年度佐倉市各特別会計及び公営企業会計歳入歳出決算の認定に賛成。

おおむね、適正かつ効率的に執行されていると認められることから、議案第2号から議案第9号は認定すべきものと判断した。

議案第14号 佐倉市手数料条例の一部を改正する条例の制定、議案第17号から議案第29号までの手数料・使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定に賛成。

これらの議案は、本年4月に策定された「佐倉市使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づき、市民が享受する行政サービスにどのくらいのコストがかかっているのかを明らかにした上で、受益者負担の適正化を図るものである。

これまで、市の使用料・手数料には統一的な基準がなく施設間で不均衡が生じていた。このことから、これを是正しようとするものである。

市民の皆様には急激な負担増がないように配慮がなされているとともに、公費負担と受益者負担の割合について、明確な考え方に基づく料金改定案と認められる。

また、今後も順次見直しを図っていく旨の執行部の答弁もあつたことから、行政改革の推進方策として一定の評価をすべきものと判断し、議案第14号及び議案第17号から議案第29号は賛成とした。

請願第13号及び請願第14号 神門地先の再生土埋め立てに関する請願 請願第13号は、境界確定等本来当事者間で解決すべき内容が含まれていたため反対とした。請願第14号は、当該地域で発

生している異臭等の発生要因の調査及び防止に向けた法整備の必要性を十分認識するため賛成とした。

公明党

議案第1号 平成28年度佐倉市一般会計歳入歳出決算に反対。

一部の補助金が不正に支出された事実が判明。今回指摘の挙がった地域まちづくり協議会事業は、地域の課題解決に向け住民が話し合い協力し熱心に取り組んでいる。一部の団体とはいえない不正な支出があった事実を見逃す訳にはいかず残念で遺憾。

施設の使用料・手数料の見直しに関する議案第17・18・19・20・22・27号に反対。

以下の3点に基づき市民負担増に重きを置いて精査し審査した。①この10年余り世帯における可処分所得が月1万4千円も減り国も経済情勢を勘案し消費税率アップを平成31年10月に先送りしている。②高齢者や子ども居場所となる市の施設の値上げにより活動に支障とならないか? ③コミュニティセンター等の使用料を値上げ後、使用料基準に合わせ無料の公民館の有料化を目指すし、その後市民理解を得ること。この手法では、市民の理解を得ることはできぬ。一般質問会派代表質問で、今なぜ負担増を強いるのか?との質問に対し、市民理解を得ようと努力する答弁がなく不信の極み。

市民ネットワーク

主な反対理由。議案1号①共通番号制度は国民の一元管理、個人の権利侵害になり問題。関連で、住民票等のコンビニ交付は見込みより手数料が高くなり、無駄なITハコモノとなる。②八ッ場ダム事業は国から出資金1億3百万円増を求められ検証もせず了承。国や県に追随し市

民の福利を忘れた市政運営を猛省すべき。③新生児へのB型肝炎ワクチン接種は子宮頸がんと同様の副反応被害が懸念される。その他に休日夜間等診療所や学校用務員の偽装請負、国保の資格証明書発行問題等を指摘した。

会派に属さない議員

請願第14号に賛成

佐倉市神門地先の再生土の埋め立て工事に関して、周辺地域の良好な生活環境が損なわれていることから、早急に原因究明と対策が必要であると考えます。関連法令の整備など、規制強化に向けた検討を要望します。

のぞみ

決算の認定については、市と教育委員会に、中学生の不登校に対し義務教育終了後の継続的な支援体制の構築、今年度開設された病児保育との連携により病後児保育の稼働率改善を求め賛成しました。議案第29号佐倉市手数料・使用料の見直しのうちプールの使用料については小学生個人にも負担を負わせることから反対、その他の料金改定についても市に市民の皆さんへの説明を求めました。請願第12号の核兵器禁止条約はNPTに基づいた確実な核軍縮との両輪であるべきであり、反対です。

日本共産党

手数料・利用料の値上げに反対

生活困窮者支援事業件数の増加等からも市内景気悪化は明確なのに、新たに二千万円以上の市民負担増。小中学生にまで一律の負担で「福祉の心を忘れたもの」と関連議案に反対。マイナンバー、八ッ場ダム事業の支出は市民利益に反する、学校図書館司書の配置を国基準の2校に1人へ等を求めた。請願12号核兵器禁止条約批准を唯一の戦争被爆国である日本、平和条例を持つ佐倉市が当然

核兵器廃絶の先頭に立つべきと採択を求めた。

議席1番

請願第13号、請願第14号、どちらも神門地先の再生土埋め立てについてであり、近隣住民が悪臭と埋め立て地の下流水に悩まされ、日常の生活がおびやかされている、対応を急がねばならない問題である。千葉県への意見書の提出に賛成する。

議席5番

請願第13号、請願第14号、どちらも神門地先の再生土埋め立てについてであり、近隣住民が悪臭と埋め立て地の下流水に悩まされ、日常の生活がおびやかされている、対応を急がねばならない問題である。千葉県への意見書の提出に賛成する。

議席19番

手数料、使用料の値上げに反対 市は、「料金の計算根拠を明らかにしたい。値上げは目的としていない」と言いながら、年額合計約2200万円値上げの条例案を提出した。教育、福祉などは値上げをやめるべき。今後、公民館有料も控えている。

議席20番

議案14号、17号から27号、29号は、利用料金の値上げであり、反対します。料金設定に受益者負担率を50%も掛けるのは納得がいかない。市民のわずかな楽しみや交流の場を奪うものである。また、浴室の値上げは高齢者の生きがいを奪うものである。

※議席番号と議員名の確認は4ページの議案賛否一覧をご覧ください。





## 委員会報告

※議案は市長提出議案  
◎は委員長、○は副委員長

### 総務常任委員会

#### 《審査結果》

議案10	議案11	議案14	議案15	議案16	議案17
可決	可決	可決	可決	可決	可決
議案18	議案30	議案31	議案32	議案33	請願12
可決	可決	可決	可決	可決	不採択

開催日：平成29年9月11日 / 場所：第三委員会室

議案11件、請願1件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

- ・ 使用料・手数料の改正に当たっては、市民の理解が得られるよう、改正理由や積算根拠などの丁寧な説明を行うとともに、減免制度の拡充に努めていただきたい。
- ・ 今後、同様の改正をする際は、市民意見が十分反映された改正内容となるよう、検討段階での市民への分かりやすい情報の提供に努めるとともに、公共施設が、高齢者及び子どもたちの居場所づくりの拠点となる重要な施設であることに鑑み、利用者の利便性向上を図る取り組みと併せて提案するよう努めていただきたい。

〔委員〕◎山口文明、○石渡康郎、斎藤明美、敷根文裕、山本英司、五十嵐智美、森野正

### 文教福祉常任委員会

#### 《審査結果》

議案10	議案12	議案19	議案20	議案21	議案22
可決	可決	可決	可決	可決	可決
議案23	議案24	議案25	議案26		
可決	可決	可決	可決		

開催日：平成29年9月12日 / 場所：第三委員会室

議案10件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

- ・ 新たな施設使用料の適用について、利用者の理解が得られるよう、今後、丁寧な説明と意見の聴取に努めていただきたい。
- ・ 市民体育館における冷房設備については、利用者の体調管理に配慮し、利用促進を図るためにも、施設利用料金との一体化など、利用しやすい料金設定を研究していただきたい。

〔委員〕◎押尾豊幸、○高木大輔、徳永由美子、久野妙子、萩原陽子、冨塚忠雄、川名部実

### 経済環境常任委員会

#### 《審査結果》

議案10	議案27	議案28	請願13	請願14
可決	可決	可決	不採択	採択

開催日：平成29年9月13日 / 場所：第三委員会室

議案3件、請願2件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

- ・ 農村集会施設は、地域住民の活動拠点でもあることから、積極的に意見を聴取し、利用者のニーズに資する施設運営に努めていただきたい。
- ・ 再生土を利用した土地の埋め立て工事に関する請願が2件提出されたが、執行部においては、当該地域住民の良好な生活環境が損なわれている現状を深刻に受け止め、原因究明等について速やかに対処し、住民の不安解消に努めるとともに、同様の事案を未然に防ぐべく、条例等の策定に当たっては市内における再生土を利用した埋め立て行為の全面禁止を前提に制度設計をしていただきたい。

〔委員〕◎清宮誠、○爲田浩、橋岡協美、大野博美、藤崎良次、岡村芳樹、櫻井道明

### 建設常任委員会

#### 《審査結果》

議案10	議案13	議案29
可決	可決	可決

開催日：平成29年9月14日 / 場所：第三委員会室

議案3件について審査し、その結果は左表のとおりです。


なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

- ・ 局地的大雨に対する対策は、今後も各部連携の上、行っていただきたい。
- ・ 施設の使用料の見直しによって、利用しづらくなる方がいないように十分配慮していただきたい。

〔委員〕◎村田稷史、○平野裕子、木崎俊行、望月庄子、伊藤壽子、小須田稔、中村孝治

佐倉市議会のホームページもご覧ください。

◇佐倉市のホームページ

<http://www.city.sakura.lg.jp>から  をクリック



#### ●インターネット中継を見ることが出来ます！

本会議の様子を、開催時間中にライブ中継で見ることが出来るほか、開催日のおおむね1週間後から録画中継を見ることが出来ます。（スマートフォンでも視聴できます。）

#### ●会議録が検索できます！

平成元年以降の本会議の会議録のほか、平成27年5月以降の常任委員会や議会運営委員会など委員会等の会議録も検索することができます。

スマートフォン用アプリで佐倉市議会だよりをご覧いただけます。



新聞記事を見た方も多と思うが7年ぶりに決算が不認定となった。監査や各委員から指摘された事項の再確認に取り組んでほしい。また、平成30年に地方自治法等の一部が改正される。今後は決算不認定の場合、必要な措置を講じ、その内容を議会等に報告・公表が義務付けられる。より丁寧な説明が必要ということを肝に銘じてほしい。  
（広報公聴委員 敷根文裕）

市民の願いや考えを実現するために議会へ請願や陳情を提出する方法があります。今議会にも様々な請願が提出されました。残念ながら否決されてしまった請願提出者の方とお話をしましたら「議会へ伝わった事も大事」と。なるほど多くの議員が関心を持ちました。暮らしの「困った」を請願や陳情に託す効果は絶大です。  
（広報公聴委員 木崎俊行）

平成28年度決算における実質単年度収支は12年ぶりの赤字となりました。厳しい財政状況ではあります。子ども・子育て支援、高齢者福祉、老朽化対策などの課題にはしっかりと取り組んでいかなければなりません。今後も広報公聴委員で意見を出し合い、市民の皆様に関心を持っていただけるような紙面づくりを心がけていきたいと思っております。  
（広報公聴委員 徳永由美子）

## 議会百景

## 11月定例会の予定 議会を傍聴してみませんか

- ◆議会運営委員会 11月21日(火)
- ◆招集日 11月27日(月)午後1時から
- ◆一般質問 12月4日(月)～7日(木)
- ◆常任委員会 12月11日(月)～14日(木)
- ◆最終日 12月18日(月)午後1時から

☆日程は変更になることもありますので、詳細につきましては事務局までお問い合わせください。 議会事務局 TEL 043-484-6254

■インターネット中継：本会議（招集日・一般質問・最終日）の様子を開催時間中にライブ中継するほか、開催日のおおむね1週間後から録画中継を配信。

■CATV議会放映：本会議の様子を開催日の翌日午後5時30分から放送。  
【地上デジタル10チャンネル、デジタルCATV301チャンネル】